

# 第8回富山県ものづくり大賞

## 趣旨

本県の「ものづくり」をさらに発展させていくため、高度な技術開発により、本県のものづくり産業の活性化に寄与した企業を顕彰するもの（隔年開催）

## 対象

県内に本社、主たる事業所、開発拠点等を置く製造業を営むものづくり企業（概ね3年以内に開発や商品化された技術又は製品）

## 表彰

|     |       |    |                    |
|-----|-------|----|--------------------|
| 大賞  | 1企業   | 副賞 | 100万円              |
| 優秀賞 | 1～2企業 | 副賞 | 30万円               |
| 特別賞 | 1～2企業 | 副賞 | 10万円（中小企業・ベンチャー企業） |

# 第8回富山県ものづくり大賞

応募期間

令和4年8月8日～9月22日

応募数

13件

選定経緯

検討会（委員長：林幸秀ライフサイエンス振興財団理事長）での検討結果を踏まえ、決定

第一次検討会：書類審査を行い7件を選定

第二次検討会：7件からのプレゼンテーションを受け、各賞受賞候補を選定

# 第8回富山県ものづくり大賞『大賞』

## (株)トヨックス

代表取締役社長 中西 誠

(黒部市前沢4371)

資本金：9,800万円

従業員数：320人

営業品目：樹脂及びシリコンゴムの  
耐圧ホースとその継手類、  
硬質樹脂管と継手の  
配管システム輸入販売 等

**透析医療用の送液積層フッ素ホース  
および継手の製品開発**

# 第8回富山県ものづくり大賞『大賞』

## ➤透析液を送り出す「透析専用ホースと接続部材」

従来は別々のメーカーが作っていたホースと継手を同時開発し、折れにくい、着脱しやすく漏れ・抜けがない、洗いやすく細菌や汚れが付きにくい等、医療現場が求める特性を備えた透析用配管システムを実現。

透析作業の施工性と衛生管理の向上が期待できる。



# 第8回富山県ものづくり大賞『優秀賞』

## (株)タニハタ

代表取締役社長 谷端 信夫

(富山市上赤江町1-7-3)

資本金：2,100万円

従業員数：22人

営業品目：組子建具、間仕切り、欄間等

組子技術を使用した木製品の製造

## 組子 「麻の葉ちらしシリーズ 全18種」

# 第8回富山県ものづくり大賞『優秀賞』

➤日本の美と自然がテーマの和風インテリアパネル

吉祥文様「麻の葉」をパネル全体に散らし、デザインを施した新しいタイプの和風装飾品。

意匠性の高いインテリア商材として、新しい市場を開拓した。



ちぎれ雲（他17種）



八重麻の葉



麻の葉



変わり麻の葉